

上肢骨内異物除去 当日入院 患者様パスシート (No. 1)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名		
入院予定期間	入院日	
	退院日	

月日	/	
経過	入院日/手術当日(手術前)	
達成目標	1) 手術の物品を準備しましょう。 2) 手術について理解しましょう。 3) 麻酔について理解しましょう。 4) 転倒・転落の危険性について理解しましょう。	
治療・検査	手術開始予定が午後の場合は手術室に行く前に点滴を行います。 	
処置	1) 医師より指示がある場合、手術部位の切毛を行います。 2) 手術前日か当日に排便がない場合にはグリセリン浣腸を行います。	
活動	制限はありません。	
清潔	洗面、歯磨きは行うことができます。	
食事	食べたり飲んだりできません。  	
薬	お薬を内服されている方は、入院時にお薬手帳と一緒に1日分のお薬をお持ちください。 医師、薬剤師が確認し継続するかどうか判断します。 医師の指示で内服がある場合にはお伝えします。 	
説明・指導	1) 咳や熱などの感冒症状がある場合は看護師にお知らせください。 2) 看護師より手術前後の処置、必要な物品について説明があります。 3) 手術に使用するバスタオル1枚、T字帯1枚をお預かり致します。 バスタオル、T字帯にはお名前を記入して頂くようお願いいたします。 4) 転倒・転落の注意点について説明致します。 5) 手術室に向かう前に、浴衣・ストッキングを履きます。 6) 貴重品はご家族か看護師に預けてください。 7) ご家族の待機場所について説明させていただきます。	

上肢骨内異物除去 当日入院 患者様パスシート (No. 2)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名		
入院予定期間	入院日	
	退院日	

月日	/	
経過	入院日/手術当日(手術後)	
達成目標	1) 痛みや苦痛を緩和し、安楽に日常生活を過ごしましょう。 2) 深部静脈血栓症を予防するための足の運動を行いましょう。	
治療・検査	1) 手術翌日の朝まで点滴を行います。 2) 酸素マスクをつけます。 3) 手術終了後、レントゲン撮影を行ってから部屋へ戻ります。	
観察	血圧、脈拍、体温、呼吸状態、傷の状態(出血の有無、痛みの程度)について1時間ごとに観察させていただきます。	
活動	1) ベッドで安静に過ごします。90°まで体を起こせます。 2) 酸素マスクが外れたら、歩いてトイレに行くことができます。 トイレに行く時はナースコールで看護師にお知らせください。	
清潔	顔を拭く、口の中をきれいにするお手伝いをします。	
食事	食事はできません。 酸素マスクが外れたら、水分を飲むことができます。	
薬	手術後、薬は基本的に飲みません。 翌日から内服が開始になります。	
説明・指導	1) 手術後、点滴を誤って引っ張ったりしないように注意しましょう。 2) 足首の運動をしましょう。 3) 手術後は痛みなどの症状に対し、お薬を使用しますので遠慮なくお伝えください。	

上肢骨内異物除去 当日入院 患者様パスシート (No. 3)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名		
入院予定期間	入院日	
	退院日	

月日	/	
経過	術後 1 日目 (退院日)	
達成目標	1) 痛みのコントロールについて理解しましょう。 2) 転倒に注意して歩行するようにしましょう。 3) 退院後の注意点を理解しましょう。	
治療・検査	1) 朝、看護師が採血に伺います。 2) 朝の抗生剤の点滴が終了したら、点滴の針を抜きます。	
処置	医師が傷の消毒を行います。	
観察	血圧、脈拍、体温、呼吸状態、傷の状態(出血の有無、痛みの程度)について観察させていただきます。	
活動	歩行を開始します。 初回は看護師が付き添いますのでナースコールで教えて下さい。	
清潔	身体を拭き、更衣をします。 	
食事	朝より手術前と同じ食事が始まります。	
薬	食事が開始となると、手術前に内服していた薬が再開となります。 痛み止めの内服薬が処方されます。	
説明・指導	1) 痛み止めの内服方法を看護師が説明します。 2) 歩行が開始になったら血栓予防のストッキングを脱ぎます。 3) 次回外来の受診日の説明をいたします。 4) 保険などの書類は退院日に本館1階 A ブロックの受付窓口に提出してください。(受付窓口は平日、土曜のみ利用可能です。) 	
	<退院後の注意点について> ＊処方されたお薬はきちんと内服しましょう。 ＊入浴の際は、創部を保護して下さい。 ＊創部が赤く腫れたり、触ると熱かったり、液が染み出してきて、高熱があるときは、病院を受診してください。	